

杭工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

作業所名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 夜間、早朝重機等搬出入時は、現場担当者と協議の上、貴社の管理に於いて遂行する事。又、搬入時に、近隣建物、道路等に損傷を与えた場合貴社負担とする。
8. ベントナイト液等で近隣建物、道路等に支障をきたした場合、当社で処理し貴社負担とする。
9. 材料搬入及び機械の搬出入時には、貴社に於いて現場に受入れの人員を手配し配置する事。
10. 施工報告書の工程写真は、杭径別に鉄筋籠、築造3本に1本程度(担当者と協議)、施工工程を撮影し報告書に試験杭施工、工程写真を添付の事。
11. 芯ずれにて補強が生じた場合、当社で処理し貴社負担とする。(地中障害での、芯ずれは除外)
12. コンクリート余盛1mを超えた場合、杭頭処理割増費用は貴社負担とする。
13. 不用意な施工に起因した、孔壁崩壊等による残土及び生コンの増量は、貴社負担とする。
14. 掘削残土は貴社にて処分し、着工時のGLに戻す事。
15. 工事施工中(各使用資機材の搬出入時)の搬出入路の清掃は貴社の負担で行なう事。
16. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
17. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(設計変更に依る物は、この限りではない。)追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
18. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

鳶工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材料搬入及び機械の搬出入時には、貴社に於いて現場に受入れの人員を手配し配置する事。
8. 足場材搬出入時の荷積・荷降、場内外小運搬を含む。
9. レベル機器は当社より貸与し、貴社にてレベル出しをする。
10. 控えアンカー打ちを含む。(機械、アンカー当社より支給)
11. 足場組立施工後残材片付けを含む。(指定場所、車積み込み等)
12. 足場組立・変更作業完了後、有資格者により点検を実施し、点検表による報告を速やかに行う事。
13. 足場の維持管理の為の点検を、月1回程度行い点検表により報告の事。
14. 解体時、壁つなぎ穴のコーキング、タッチアップを含む。
15. 解体終了後、資材の仕分け、分別、指定場所への整理、清掃を含む。
16. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
17. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

土工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
4. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
5. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
6. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
7. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
8. 夜間、早朝重機等搬出入時は、現場担当者と協議の上、貴社の管理に於いて遂行する事。
9. 6に於いて近隣建物、道路等損傷を与えた場合貴社負担とする。
10. 材料搬入及び機械の搬出入時には、貴社に於いて現場に受入れの人員を手配し配置する事。
11. 根伐床、砕石、捨コン、土間コン天端の杭打ち込みは、貴社負担とする。
12. 重機、資材等の搬出入路の道路清掃は、貴社の責任に於いて行なう事。
13. 根伐工事に於いて余堀りは500mmまでとし、機械の形状による数量の追加は、特別な場合を除いて認めない。
14. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
15. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。
16. 土工事作業中の、根伐底に溜まった水替えを含む。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

生コン打設工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名	契 約 者 名
工 事 名	元 請 名 株式会社 山根工務店
住 所	所 長 名
T E L	

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 打設完了後、場内こぼれの片付、道路清掃を含む。
8. 型枠脱型後、現場担当者の検査を受け極度のジャンカ、空洞等発生した場合、担当者で協議の上指示の方法により貴社負担にて速やかに補修する事。
9. 捨てコン打設時コンクリート均しを含む。
10. コンクリート打設時に、鉄筋に付着したコンクリート及び、床にこぼれたコンクリートの除去、型枠に付いたコンクリートの清掃を含む。
11. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
12. 打設作業が早めに終了した場合の、打設範囲以外の場内片付け清掃を含む。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

型枠工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名	契 約 者 名
工 事 名	元 請 名 株式会社 山根工務店
住 所	所 長 名
T E L	

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 墨出し ー 基本の親墨・返り墨は、当社施工とする。
型枠建て込み用、開口部、構造スリット、コンクリート天端、天井インサート等、全ては貴社の負担とする。
8. 目地棒面木、開口部の欠込み、防水用の欠込み、その他図面に図示された欠込み及び壁のスリーブ等は、貴社負担とする。(表1参照)
9. 墨出し用、材料揚げ等の駄目穴の型枠、復旧用の型枠は貴社負担で行う事。
10. 構造スリット・スタイロフォーム等の支給材の打ち込みは、貴社負担とする。(表1参照)
11. 天井インサート・サッシ用アンカーの取付は、材工共貴社負担とする。(表1参照)
12. 柱・壁の建て入れ、通り、スラブベランダのレベルは貴社で確認し、型枠完了時に必ず現場員に報告する事。
13. 型枠工事で発生した残材等は貴社の責任で搬出、処分する事、又細かい残材等も履き掃除を行い処分する事。
14. 材料の搬出入時には現場に貴社の荷受け、荷出しの人員を配置する事。
15. 当社の支給材、照明器具、ドラムコード等の貸与材は貴社にて管理し、もし破損した場合は貴社負担で同等品を返却する事。

16. 作業後の片付け等は毎日行い現場内の整理整頓に協力する様に貴社社員の教育を行い実行し、又現場の行事等には積極的に参加する事。
17. 型枠解体後は片付、清掃を確実にし、足場上に飛散したガラ、釘等のゴミも清掃し処分し、完了後現場員に報告する事。
18. 型枠工事に起因するコンクリートの不良箇所が出た場合、この斫費用、残材処理費用、左官の補修費用は貴社負担とする。
19. 型枠建て込み時に敷き桟下部からノロ等が出ない様、薄ベニヤ等工夫し、その費用は貴社負担とする。
20. 型枠の建て入れを取るためのチェーン用金物(専用金物)等は、貴社負担にて取付の事。
又取付け用アンカーは、スラブコンクリート面より突出しない様に設置する事、突出した場合これを切除する費用は貴社負担とする。
21. 支保工が3.5m以上の場合、貴社にて型枠支保工計画書を作成し、提出する事。
22. 貴社が下請業者を使用する場合、工程打合せ、施工打合せは貴社の責任に於いて当社の現場担当者と出来る様に配慮し、これを実行する事。
23. 型枠建込み時のレベル出しは、貴社で行う事。
24. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
25. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
26. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。
又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
27. 職長はコンクリート打設前迄に、型枠内を点検し、落下物(桟木・金物・釘等)を除去・清掃すると共に、打込み物の位置・取付け状況等を確認し、現場担当者に報告の事。
28. 支保工の取外しに付いては、現場担当者の指示に従う事。又、支保工存置期間(原則4週強度確認)及びスラブ材、転用計画に付いては、現場担当者との協議の上決定の事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

種目	当社	貴社
面木・目地棒・欠込み材		○ (材工)
スリーブ(吸気・クーラー)	○ (材料)	○ (手間)
人通口	○ (材料)	○ (手間)
天井インサート・サッシアンカー		○ (材工)
スタイロホーム・木毛板	○ (材料)	○ (手間)
打込金物(クーラーインサート・各種ハッチ・アンカー他)	○ (材料)	○ (手間)
打込ドレーン	○ (材料)	○ (手間)
構造スリット	○ (材料)	○ (手間)

表 1

平成 22 年 9 月 改正
型枠-2/2

鉄筋工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(現場に則したもの)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 基礎配筋時の柱筋へのレベルは当社で測定しますが、墨付けは貴社にて行う事。又小梁の位置出しは貴社にて行う事。
8. 各種スパーサーは貴社負担とする。
9. スリーブ補強で既成補強筋を使う場合スリーブ両サイドの補強スタラップは貴社負担とする。
10. 梁配筋時の馬、栈木、パイプ等、当社からの貸与資材の管理は貴社にて行う事、又貴社管理上の責任で、紛失破損等が出た場合には同等品を返却する事。
11. 配筋完了時には貴社にて自主検査を行い、その報告書を提出する事。
12. 施工図に図示された開口部の補強筋は貴社負担とする。(スラブ駄目穴に付いては、見積依頼時の指示に依るが、多少の数量違いは、貴社負担にて処理の事)
13. 配筋検査の結果貴社の施工不良により手直し工事が発生した場合、貴社の負担で手直し工事を行う事、又それに付随して圧接工事が発生した時は貴社負担とする。又当社、監理者、行政の配筋検査時には貴社の現場代理人が立ち会う事。
14. 配筋作業に於いて発生した梁内、スラブ上のゴミ等は貴社の責任に於いて清掃を行う事。
15. 材料揚げの時、荷受け人員は貴社にて確保配置する事。(レッカーの使用は、担当者と協議の上少なくとも成るよう協力の事)
16. 配筋端部の養生は、材料当社支給にて貴社が行う事、又支給材料の管理は貴社が行う事。
17. 柱、壁配筋時に使用する脚立、足場板の小運搬は貴社にて行う事。

鉄筋-1/2

18. 土間、階段、壁等の差し筋は、位置出しも含め貴社で行う事。
19. 配筋上余分な部分の切断は貴社にて行う事。
20. 配筋時に使用した仮設の栈木、パイプ等の撤去・片付けは貴社にて行う事。
21. 配筋終了後不要材料等は足場などに残さず、速やかに撤去する事。
22. 基礎配筋時のキソエースは、材料支給とし設置は貴社負担とする。又、使用数量は、貴社にて出す事。(数量違いが多い場合、材料費を差し引く事が有ります。)
23. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(設計変更に依る物は、この限りではない。) 追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
24. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
25. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検了時表は、工事完又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
26. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

鉄筋-1/2

圧接工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名
工 事 名 元 請 名 株式会社 山根工務店
住 所 所 長 名
T E L

付 帯 条 件

- 1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
- 2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
- 3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
- 4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
- 5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
- 6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書を作成提出し、担当者の承認を得る事。
- 7. 圧接工は、JISZ3881(ガス圧接技術検定に於ける試験方法及び判定基準)に基づき(社)日本圧接協会が行うガス圧接作業員技量資格検定試験に合格した有資格者とし、担当者の承認を得る事。
- 8. 圧接工の資格種別による作業可能な鉄筋の材質及び鉄筋径は、次の通りとする。

技 量 資 格 種 別	圧 接 作 業 可 能 範 囲	
	鉄 筋 の 種 類	鉄 筋 径
1 種	SR235, SR295 SD295A, SD295B, SD345, SD390	径25mm以下 呼び名D25以下
2 種	SR235, SR295 SD295A, SD295B, SD345, SD390	径32mm以下 呼び名D32以下
3 種	SR235, SR295 SD295A, SD295B, SD345, SD390 SD490※	径38mm以下 呼び名D38以下
4 種	SR235, SR295 SD295A, SD295B, SD345, SD390 SD490※	径50mm以下 呼び名D51以下

※SD490を圧接する場合は、施工前試験を行わなければならない。

- 9. 圧接完了時には貴社にて自主検査を行い、その報告書を提出する事。
- 10. 配筋検査及び公的試験の結果貴社の施工不良により手直し工事が発生した場合、貴社の負担で手直し工事を行う事。
- 11. 柱筋圧接時に使用する脚立、足場板の小運搬は貴社にて行う事。
- 12. 配筋時に使用した仮設の栈木、パイプ等の撤去・片付けは貴社にて行う事。

圧接-1/2

13. 圧接作業時、型枠等を焦す可能性の有る場合、貴社にて養生を行う事。又消火設備に留意の事。
14. 作業終了時、作業範囲の火種の確認を確実に言い、担当者に終了報告を行う事。
15. 配筋終了後不要材料等は足場などに残さず、速やかに撤去する事。
16. 作業員は、可能な限り同一作業員とする事（基礎から上棟迄）
17. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
18. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
19. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。
20. 切断した残材は、確実に集積して当社担当者に作業伝票の数量と照合確認を行った後に指定集積場所へ片付けを行う事。（集積できなかった物は作業数量に含まない物とする。）

以上の条件を履行しない場合は、請求金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正
圧接-2/2

鉄骨工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書・実施工程表を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 制作要領書、建方計画、高力ボルト接合計画、溶接接合計画、溶接工の資格審査・現場施工工程表を作成提出し、担当者の承認を得る事。
8. アンカーボルトは貴社にてセットし位置、寸法を確認し、完了時に現場担当者へ報告する事。
9. 建て方仮ボルトの締め付け・建て入れ直し・建て入れ検査の報告書を提出し、指示が有れば検査を受ける事。
10. 高力ボルト接合・検査成績表の確認・ボルト張力確認検査・組立制度の確認・一次締め付け・マーキング・本締めの報告書を提出する事。(立会検査・確認とする)
11. 当社から指示があった書類等は、速やかに提出する事。
12. 現場に鉄骨加工業者の工事看板を設置する事。
13. 材料搬入時に、荷受け人員を貴社にて手配し配置する事。
14. 仮設工事(水平ネット張り、垂直ネット張り、親綱張り、スタクションの設置)は、鉄骨建て方工事に含む。
15. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(設計変更に依る物は、この限りではない。) 追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
16. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
17. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。
18. ガス切断・溶接作業部分における火花飛散養生は、貴社責任にて行う事。養生不良に依り第三者に被害等が発生の場合、貴社の責任において保証の事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

ALC工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書を作成提出し、担当者の承認を得る事。
 - ・工程表(施工図の作成・各ブロック別の着工・完了の時期)
 - ・施工業者名及び管理組織表
7. 施工完了後、点検を確実にを行い清掃の上、貴社の責任に於いて完了検査を行い、現場担当者に報告する事。
8. 検査等にて、指摘が有った場合は、貴社負担で手直しを行う事。
9. 材料荷揚げ、荷降ろし等のレッカー車の使用は、全て貴社負担とする。
10. 材料搬入時に、荷受け人員を貴社にて手配し配置する事。
11. 施工にかかる工具・機械等は全て貴社負担とする。
12. 不用意な切欠きなどは行わない事。
13. 足場繋ぎ金物は、当社担当者の指示に従い適切な位置に入れる事。又溶接は確実に行う事。
14. 足元の溶接アンカーは、貴社負担とする。
15. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
16. 貴社持ち込み材料の残材等・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、貴社の責任に於いて処分する事。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。

ALC-1/2

17. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行
(株)山根工務店

う場合,当社担当者に相談の上,貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。

18. 切断・溶接作業部分における火花飛散養生は、貴社責任にて行う事。養生不良に依り第三者に被害等が発生の場合、貴社の責任において保証の事。
19. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

組積工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. インサート等の不足部分のアンカー打ち込み手間は貴社負担とする。
8. 施工完了後、点検を確実にを行い清掃の上、貴社の責任に於いて完了検査を行い、現場員に報告する事。
9. 検査等にて、指摘が有った場合は、貴社負担で手直しを行う事。
10. 材料荷揚げ、荷降ろし等のレッカー車の使用は、全て貴社負担とする。
11. 材料搬入時に、荷受け人員を貴社にて手配し配置する事。
12. 施工にかかる工具・機械等は全て貴社負担とする。
13. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
14. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
15. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
16. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

防水工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材工で契約の場合、材料搬入時には貴社荷受けの人員を配置し、検品を行い当社指定の場所へ集積する事、検品の結果は当社へ報告する事。
8. 工事完了後、貴社に於いて自主検査を行い、その結果を当社係員に報告し了承を得ること。
9. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(コーキング・設計変更に依る物は、この限りではない。)追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
10. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
11. 材料の荷揚げにレッカーを使用する際は、作業所と協議の事。
12. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

石工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材工で契約の場合、材料搬入時には貴社荷受けの人員を配置し、検品を行い当社指定の場所へ集積する事、検品の結果は当社へ報告する事。
8. 石張りつけ用の基準墨は、レベル墨(各フロアーごと)、縦墨は各面毎に一ヶ所当社に於いて出し、それ以外は貴社に於いて出す事とする。
9. 石下地が当社の工事範囲の場合は、左官工事中に貴社に於いて立会人を出し、石の納まり等の打合せ及び、下地検査に立会う事。
10. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
11. 石張り作業、目地作業時に足場や仕上がった土間及び仕上がり面に付着した場合には、その都度除去し痕跡が残らない様にする事。
12. 足場解体時の合番は契約金額の中に含む。
14. 石張り用のセメント、珪砂、砂等は当社と協議の上決定する。
16. 石張りの引っ張り強度試験は基本的に行う事とし、その費用に関しては貴社負担とする。
17. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
18. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
19. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

タイル工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材工で契約の場合、材料搬入時には貴社荷受けの人員を配置し、検品を行い当社指定の場所へ集積する事、検品の結果は当社へ報告する事。
8. タイル張りつけ用の基準墨は、レベル墨(各フロアーごと)、縦墨は各面毎に一ヶ所当社に於いて出し、それ以外は貴社に於いて出す事とする。
9. タイル下地が当社の工事範囲の場合は、左官工事中に貴社に於いて立会人を出し、タイルの納まり等の打合せ及び、下地検査に立会う事。
10. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
11. タイル張り作業、目地作業時に足場や仕上がった土間及び仕上がり面に付着した場合には、そのつど除去し痕跡が残らない様にする事。
12. 足場解体時の合番及びタイル洗いは契約金額の中に含む。
13. タイル張り用のセメント珪砂は当社と協議の上決定する。
14. 貴社が下地調整モルタル込みで契約の場合その材料の承認を得る事、又その施工要領書を提出して承認を得る事。
15. タイル張りの引っ張り強度試験は基本的に行う事とし、その費用に関しては貴社負担とする。
16. タイル張り工事完了後に浮きの検査を貴社にて行い報告書を当社に提出する事、又検査に於いて浮きが有った場合その場所が確認出来る様にし、手直し費用は貴社負担とする。

タイル-1/2

17. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
18. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
19. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正
タイトル-2/2

木工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社に完了検査の立合いを求められた場合は、必ず立ち会う事。
4. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
5. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
6. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
7. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
8. 基準墨出しは当社とし、他は、貴社負担とする。
9. 木間仕切り組立・額縁・枠・ボード張り完了後、自主点検を確実に行之、清掃の上現場担当者に完了報告をする事。
10. 社内竣工検査前に、自主検査・手直しを行い報告の事。竣工検査等にて、指摘事項が出た場合は、貴社負担で手直しを行なう事。
11. 支給材・貸与材の管理は、貴社で行う事。
12. 木材等の運搬・保管にあたっては、曲がりやねじれが生じない用に留意する事。
13. 各所隠蔽部の清掃は、確実に行う事。後日、隠蔽部の汚れ等が確認された場合、貴社責任において除去の事。
14. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
15. 材料搬入時に、荷受け人員を貴社にて手配し配置する事。
16. 貴社持ち込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
17. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

(株)山根工務店

金属工事付帯条件 (手摺り工事)

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持ち込み点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材料搬入時には受取の人員を貴社の責任に於いて現場に配置する事。
8. 取付時の墨は基準レベル、取付芯の基準返り墨は当社で出しそれ以外の取付用墨は、図面を参照し貴社で出す事。
9. 手摺り取付用アンカーの不足が少量の場合には、貴社の負担で取付の事。
10. 取付完了後貴社にて建て入れ、通りの自主検査を行い、報告書を提出する事。
11. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
12. 貴社持ち込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
13. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。
又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
14. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

金属工事付帯条件 (ルーフトレン、雨樋工事)

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材料搬入時には受取の人員を貴社の責任に於いて現場に配置する事。
8. 打込みドレンに付いては、当社施工とし、その他、必要なスリーブ等は貴社負担とする。
9. 工事着工前に躯体スリーブの位置関係を測定し研りが発生する場合には当社の現場担当者と打ち合わせを行い、承認を得る事。
10. ドレン取付後の穴埋めは確実にを行い現場担当者的了承を得る事。
11. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
12. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
13. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
14. 接合した縦樋を通して設置する場合、10メートル内外に伸縮継手を設置する事。
15. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

金属工事付帯条件

(軽鉄工事)

平成 年 月 日

業 者 名	契 約 者 名
工 事 名	元 請 名 株式会社 山根工務店
住 所	所 長 名
T E L	

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材料搬入時には受取の人員を貴社の責任に於いて現場に配置する事。
8. 間仕切り用地墨・基準墨出しは当社とし、他は、貴社負担とする。
9. 開口部の位置、高さは図面を参照し貴社にて出す事。
10. 天井の取付高さのレベルは、当社は基準レベルのみとする。
11. 足場資材は現場内で支給し、小運搬は貴社負担とする。又作業終了後は貸与資材を当社指定の場所へ集積する事。
12. 先付け器具の開口補強は、見積り金額に含む。
13. 間仕切り、天井の軽鉄工事完了後には貴社の自主検査を行い現場担当者に報告書を提出する事。
14. 溶接部分の錆び止め塗装を確実に行う事。
15. 天井インサートの抜けている部分が少量の場合、ドライピット等を打ち施工し、それに係わる費用は貴社負担とする。
16. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示があった場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
17. 溶接作業・切断作業する際は、廻りの仕上材の養生に努めること。損傷を与えた場合は貴社負担とする。

金属(軽量)-1/2

18. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
19. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

金属工事付帯条件 (外装パネル)

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名

株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材料搬入時には受取の人員を貴社の責任に於いて現場に配置する事。
8. 取付時の墨は基準レベル、取付芯の基準返り墨は当社で出しそれ以外の取付用墨は、図面を参照し貴社で出す事。
9. 取付完了後貴社にて建て入れ、通りの自主検査を行い、報告書を提出する事。
10. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
11. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。
12. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
13. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。
14. 支払条件は当社規定による支払いとする。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

左官工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材料搬入及び機械の搬出入時には、貴社に於いて現場に受入れの人員を手配し配置する事。
8. 床モルタル、土間コンの墨出しを含む。
9. 床コンクリート直仕上げの場合責任施工とし不陸処理は貴社負担とする。
10. 床モルタル、レベラー等施工時の接着剤塗布は貴社負担とする。
(一次清掃は当社、二次清掃は貴社負担)
11. 各下地工事(タイル・石・塗装・他)は、関係業者・当社担当を含めた打合せを行うと共に、三者による下地検査を実施する事。
12. 下地の施工不良に起因する、浮き、剥離等が発生した場合、貴社の責任により補修を行う事。
13. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)(常備工事として、後日出る可能性のある物は、担当者と協議の上、極力見積に含める事。)(追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
14. 材料支給の場合、最終数量は貴社にて調整の事。余り材料が多い場合は、材料費を差引く場合が有ります。
15. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
16. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
17. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

金属製建具工事付帯条件 (アルミ、スチール、ステンレス)

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 建具の搬入に関しては、必ず貴社の荷受人を立ち会わせ現場員に指示された所定の場所に借置きする事。
8. 建具取付け作業前には、現場員と躯体状況等の打合せをする事。
9. 建具取付けは、施工図による。(レベル、返り墨は、現場指示)
10. 建具取付け時に仕上げとの納まり等で疑問が生じた場合には、速やかに現場員に報告する事。
11. 建具吊り込み、本溶接完了後建て入れ等の確認をし、当日の作業終了後、作業終了範囲を現場員に報告する事。
12. 建具溶接作業完了時、作業範囲の火種の確認を行い、当社担当者に報告の事
13. サッシアンカーの多少の不足は、当社の支給にて貴社で打設する事。(床サッシアンカーを含む)
14. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
15. 貴社持ち込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
16. 賃貸共同住宅の場合、戸数の一割程度の予備シンターを見込む事。

毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

シャッター工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 取付け作業前には、現場員と躯体状況等の打合わせをする事。
8. 取付けは、施工図による。(レベル、返り墨は、現場指示)
9. 取付け時に、仕上げとの納まり等で疑問が生じた場合には、速やかに現場員に報告する事。
10. 吊り込み、本溶接完了後建て入れ等の確認をし、当日の作業終了後には、作業終了範囲を現場員に報告する事。
11. 建具溶接作業完了時、作業範囲の火種の確認を行い、当社担当者に報告の事
12. 取付けアンカーの多少の不足は、当社の支給にて貴社で打設する事。
13. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
14. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
15. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。
16. 支払条件は当社規定による支払とする。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

硝子工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 資材の搬入に関しては、必ず貴社の荷受人を立ち合わせ現場員に指示された所定の場所に借置きする事。
8. 取付け作業前には、現場員と躯体状況等の打合わせをする事。
9. 取付けは、施工図による。
10. 取付け時に、仕様等で疑問が生じた場合には、速やかに現場員に報告する事。
11. 取付け作業完了後、注意表示を行い、その日の作業終了範囲を現場員に報告する事。
12. 設計図書の拾落とし、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
13. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とす 尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
14. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。
15. 支払条件は当社規定による支払とする。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

木製建具工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 建具の搬入に関しては、必ず貴社の荷受人を立ち合わせ現場員に指示された所定の場所に借置きする事。
8. 建具取付け作業前には、現場員と打合せをする事。
9. 建具取付けは、施工図による。
11. 建具取付け時に仕上げとの納まり等で疑問が生じた場合には、速やかに現場員に報告する事。
12. 建具吊込み建て入れ等の確認をし、当日の作業終了後、作業終了範囲を現場員に報告する事。
13. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示があった場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
14. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
15. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。
16. 支払条件は当社規定による支払とする。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

塗装工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 材工で契約の場合、材料搬入時には貴社荷受けの人員を配置し、検品を行い当社指定の場所へ集積する事、検品の結果は当社へ報告する事。又、シンナー等の保管は、当社担当者と打合せの上厳重に行う事。また、取扱責任者表示をする事。
8. 塗装下地が当社の工事範囲の場合は、左官工事中に貴社に於いて立会人を出し、納まり等の打合せ及び、三者の下地検査を行う事。
9. 工事完了後、貴社に於いて自主検査を行い、その結果を当社係員に報告し承認を得ること。
10. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示があった場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
11. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とす尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
(建物引渡時まで、補修用の塗料を含め全ての塗料は、貴社の責任において引き上げる事。
引上げが行われず当社に当社担当者が引き上げた場合、速やかに当社より引き上げる事。又、
引き上げ費用他を差し引く場合が有ります。)
12. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
13. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

内装工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
 - ・工程表[必要に応じて室別・場所別の工程表の作成]
 - ・施工業者名及び管理組織表
 - ・見本品を提出し、色調等を設計担当[現場担当]者と打合せ決定する。
7. GL張り等の墨出しは、貴社担当とする。
〔但し基準墨のみ当社とする。〕
8. 軽鉄間仕切り・軽鉄天上下地・GL張り及び仕上げ等完了後、点検を確実にを行い、清掃の上貴社の責任に於いて完了検査を行い現場員に報告する事。
9. ボード等の運搬・保管にあたっては、曲がりやねじれが生じないように留意する事。
10. 材料搬入時に、荷受け人員を貴社にて手配し配置する事。
11. 各所隠蔽部の清掃は、確実にを行う事。 後日、隠蔽部の汚れ等が確認された場合、貴社責任において除去の事。
12. 社内竣工検査前に、自主検査・手直しを行い報告の事。竣工検査等にて、指摘事項が出た場合は、貴社負担で手直しを行なう事。
13. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示があった場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
14. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とす 尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
15. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

雑工事
(住設関係・その他)

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。

当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
3. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
4. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
5. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する。
6. 材料搬入時には受取の人員を貴社の責任に於いて現場に配置する事。
7. 取付時の墨は基準レベル、取付芯の基準返り墨は当社で出しそれ以外の取付用墨は、図面を参照し貴社で出す事。
8. 取付完了後貴社にて建て入れ、通りの自主検査を行い、報告書を提出する事。
9. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
10. 貴社持ち込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とす 尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
11. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
12. 毎日の作業終了後、持ち場の清掃を必ず行う事。
13. 支払条件は当社規定による支払いとする。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

電気設備工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 貴社の現場代理人は当該作業所の定例打合せには、必ず出席する事。
4. 定例打合せには、貴社の使用機器メーカーリスト、承認図、施工図、機資材搬入及び作業工程等の提出を遅延なく行う事。
5. 定例打合せ及び担当現場員との打合せに於いて、増減の伴う変更工事に関しては、変更決定前に費用増減協議を行なう事、後日の増減協議は認めない。
6. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守する事、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
7. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する事。又、朝礼には必ず出席する事。
8. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書を作成提出し、担当者の承認を得る事。
9. 躯体工事中のスリーブ貫通及び箱抜きは、施工図を提出し、チェックを受けた施工図に従って施工し、貫通部補強筋は当社支給にて貴社取付けとする。施工完了時、担当現場員に必ず報告し、チェックを受ける事。
10. 型枠解体片付後、速やかにスリーブ貫通及び、各配管、配線経路のチェックを行い、結果の良否を担当現場員に報告する。不備が生じた場合は、必ず現場員の指示を受ける事、現場員の許可なく 砕りコア抜きは絶対に認めない。
11. 作業所搬入資材に関しては、現場工程、借置場所等の都合により搬入日時、借置場等、担当現場員と協議し許可を受けた後搬入する、尚搬入時には貴社の荷受け人を必ず立ち会わせる事。
12. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。
(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
13. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とす 尚、生活ゴミ(弁当の空箱・缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
14. 貴社が本工事を受注した場合、仮設工事は工事費実費(材料費・労務費)で行う事。
15. 各機器取り付け用の、軽鉄部分の開口補強、及びボード開口は貴社負担とする、又ダクト配管用のALC開口は貴社負担で行う事とする。

電気設備-1/2

16. 各コンクリート中に埋設する配管は、コンクリート打設前に写真等を撮り、コンクリート打設後、配管位置を明確に出来る様にする事。
17. 各盤関係の躯体に埋め込む部分の箱入れ等は貴社負担で行なう事。
18. 各所隠蔽部の清掃は、確実に行う事。 後日、隠蔽部の汚れ等が確認された場合、貴社責任において除去の事。
19. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
20. 当社社内中間・竣工検査前に、自主検査を実施し報告の事。
21. 各検査には貴社の現場代理人もしくはそれに代わる者を必ず立ち合わせる事。
22. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正
電気設備-2/2

給排水衛生設備工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 貴社の現場代理人は当該作業所の定例打合せには、必ず出席する事。
4. 定例打合せには、貴社の使用機器メーカーリスト、承認図、施工図、機資材搬入及び作業工程等の提出を遅延なく行う事。
5. 定例打合せ及び担当現場員との打合せに於いて、増減の伴う変更工事に関しては、変更決定前に費用増減協議を行なう事、後日の増減協議は認めない。
6. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守する事、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
7. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する事。又、朝礼には必ず出席する事。
8. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書を作成提出し、担当者の承認を得る事。
9. 躯体工事中のスリーブ貫通、施工図を提出し、チェックを受けた施工図に従って施工し、貫通部補強筋は当社支給にて貴社取付けとする。施工完了時、担当現場員に必ず報告し、チェックを受ける事。
10. 型枠解体片付後、速やかにスリーブ貫通及び、各埋め込み配管のチェックを行い、結果の良否を担当現場員に報告する。不備が生じた場合は、必ず現場員の指示を受ける事、現場員の許可なく 研りコア抜きは絶対に認めない。
11. 作業所搬入資材に関しては、現場工程、借置場所等の都合により搬入日時、借置場等、担当現場員と協議し許可を受けた後搬入する、尚搬入時には貴社の荷受け人を必ず立ち合わせる事。
12. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。
(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
13. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とす 尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
14. 貴社が本工事を受注した場合、仮設工事は工事費実費(材料費・労務費)で行う事。
15. 各機器取り付け用の、軽鉄部分の開口補強、及びボード開口は貴社負担とする、又ダクト配管用のALC開口は貴社負担で行う事とする。

給排水-1/2

16. 各所隠蔽部の清掃は、確実に行う事。 後日、隠蔽部の汚れ等が確認された場合、貴社責任において除去の事。
17. 足場上の作業時、作業範囲の開始時・終了時に足場の点検を行う事。又、作業に必要な改造を行う場合、当社担当者に相談の上、貴社責任に置いて安全設備を設置・使用しての作業及び復旧の事。又、点検表は、工事完了時又は、1ヵ月毎にまとめて提出の事。
18. 当社社内中間・竣工検査前に、自主検査を実施し報告の事。
19. 各検査には貴社の現場代理人もしくはそれに代わる者を必ず立ち合わせる事。
20. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

空調設備工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
2. 貴社の現場代理人は当該作業所の定例打合せには、必ず出席する事。
3. 定例打合せにはね貴社の使用機器メーカーリスト、承認図、施工図、機資材搬入及び作業工程等の提出を遅延なく行う事。
4. 定例打合せ及び担当現場員との打合せに於いて、増減の伴う変更工事に関しては、変更決定前に費用増減協議を行なう事、後日の増減協議は認めない。
5. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守する事、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
6. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する事。又、朝礼には必ず出席する事。
7. 躯体工事中のスリーブ貫通及び箱抜きは、施工図を提出し、チェックを受けた施工図に従って施工し、貫通部補強筋は当社支給にて貴社取付けとする。施工完了時、担当現場員に必ず報告し、チェックを受ける事。
8. 型枠解体片付後、速やかにスリーブ貫通等のチェックを行い、結果の良否を担当現場員に報告する。不備が生じた場合は、必ず現場員の指示を受ける事、現場員の許可なく 研りコア抜きは絶対に認めない。
9. 作業所搬入資材に関しては、現場工程、借置場所等の都合により搬入日時、借置場等、担当現場員と協議し許可を受けた後搬入する、尚搬入時には貴社の荷受け人を必ず立ち会わせる事。
10. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。
(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
11. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
12. 各機器取り付け用の、軽鉄部分の開口補強、及びボード開口は貴社負担とする、又ダクト配管用のALC開口は貴社負担で行う事とする。
13. 当社社内中間・竣工検査前に、自主検査を実施し報告の事。

空調-1/2

14. 各検査には貴社の現場代理人もしくはそれに代わる者を必ず立ち合わせる事。
15. エヤコンを設置する場合、図面表記の有無に関らず、排水ドレーンにエアカットバルブ設置の事。
毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正
空調-2/2

昇降設備工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 貴社の現場代理人は当該作業所の定例打合せには、必ず出席する事。
4. 定例打合せには、貴社の使用機器メーカーリスト、承認図、施工図、機資材搬入及び作業工程等の提出を遅延なく行う事。
5. 定例打合せ及び担当現場員との打合せに於いて、増減の伴う変更工事に関しては、変更決定前に費用増減協議を行なう事、後日の増減協議は認めない。
6. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守する事、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
7. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する事。又、朝礼には必ず出席する事。
8. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)を作成提出し、担当者の承認を得る事。
9. 型枠解体片付後、速やかに躯体のチェックを行い、結果の良否を担当現場員に報告する。不備が生じた場合は、担当現場員と協議の上、躯体修正を行う。
10. 作業所搬入資材に関しては、現場工程、借置場所等の都合により搬入日時、借置場等、担当現場員と協議し許可を受けた後搬入する、尚搬入時には貴社の荷受け人を必ず立ち会わせる事。
11. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とす 尚、生活ゴミ(弁当の空箱・空缶等)の持ち帰り指導徹底の事。
12. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。
(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
13. 各検査には貴社の現場代理人もしくはそれに代わる者を必ず立ち会わせる事。
14. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行う事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正

外構工事付帯条件

平成 年 月 日

業 者 名

工 事 名

元 請 名 株式会社 山根工務店

住 所

所 長 名

T E L

付 帯 条 件

1. 現場着工前に、現場代理人を選任し届出て、現場作業時は現場に常駐させる事。
2. 作業所持ち込み機器に関しては、一覧表と持込時点検表を提出し、持ち込み許可証の発行を受けてから作業所内で使用する事。
3. 当社と協議の上指定された工期、納期は厳守すること、万一遅延した場合には、これに起因し、発生した費用は、当社と協議の上貴社にて負担して頂く場合もあります。
4. 安全書類等は、工事着手前までに提出し、現場の安全に関する行事にも必ず参加して、災害防止に全員で協力する事。
5. 現場における毎日の工程、安全に関する打ち合わせには職長が必ず出席する事、また朝礼には必ず参加する事。
6. 工事着工前に、作業手順書(リスクアセスメントを含んだ物)・施工要領書(担当者よりの指示による)、を作成提出し、担当者の承認を得る事。
7. 夜間、早朝重機等搬出入時は、現場担当者と協議の上、貴社の管理に於いて遂行する事。
8. 6に於いて近隣建物、道路等損傷を与えた場合貴社負担とする。
9. 材料搬入及び機械の搬出入時には、貴社に於いて現場に受入れの人員を手配し配置する事。
10. 根伐床、碎石、捨コン、土間コン天端の杭打ち込みは、貴社負担とする。
11. 重機、資材等の搬出入路の道路清掃は、貴社の責任に於いて行なう事。
12. 根伐工事に於いて余堀りは500mmまでとし、機械の形状による数量の追加は、特別な場合を除いて認めない。
13. 社内竣工検査前に、自主検査・手直しを行い報告の事。竣工検査等にて、指摘事項が出た場合は、貴社負担で手直しを行なう事。
14. 設計図書の拾落し、見積項目の数量増による追加は、基本的に認めない。(当社担当より数量提示が有った場合でも貴社にて数量確認の事)(設計変更に依る物は、この限りではない。)
追加が出て精算を行う場合は、本工事契約時の単価とする。
15. 貴社持込み材料の残材・不要材等は、速やかに場外搬出の事。又、廃棄物に付いては、当社で処理し費用は貴社負担とする。
16. 毎日作業終了後に、持場の清掃を必ず行なう事。

以上の条件を履行しない場合は、契約金額から差し引く場合も有ります。

平成 22 年 9 月 改正